

日本フットサルリーグ

フットサル中期ビジョンと 2018/2019 シーズン以降の取り組みについて

日本フットサルリーグ（Fリーグ）とFリーグを主催する一般財団法人日本フットサル連盟（J F F、会長 小倉純二）は、フットサル中期ビジョン実現に向けた取り組みとして、2018 シーズンより既存の 12 クラブに加え、新設するFリーグディビジョン2（以下、F 2）への7クラブの加盟を承認し、Fリーグ加盟クラブが全 19 クラブとなることをお知らせいたします。

また、若手選手を中心にFリーグ選抜チームを新たに編成し、Fリーグ 2018 シーズンへ年間を通して参戦することをお知らせいたします。

■ Fリーグの再起

Fリーグ 9 シーズン目終了後の 2016 年 2 月に開催された FIFA フットサルワールドカップアジア予選を兼ねた AFC フットサル選手権では、フットサル日本代表が FIFA フットサルワールドカップコロンビア大会の出場権を逃しました。

2016/2017 シーズンのFリーグは 10 年目を迎えようとしており、次大会が開催される 2020 年に向けて公益財団法人日本サッカー協会（J F A）、J F Fのみならず地域・都道府県フットサル連盟が一丸となって、「Fリーグの再起・再生」に向け、「フットサル中期ビジョン」を策定し、選手強化のためのリーグ戦運営、フットサルトップリーグの活性化、Fリーグを頂点にした日本・地域・都道府県フットサルリーグピラミッド構造の構築、若手選手の育成、観客動員数を増やすための魅力ある試合創出など、ビジョンの実現に向けて取り組むこととなりました。

■ 10 年目の変革

Fリーグとして 10 年目となる 2016/2017 シーズンは、リーグ創設以来 9 連覇を成し遂げていた名古屋オーシャンズに変わり、シュライカー大阪が悲願のリーグ戦 1 位となるだけでなく、続くプレーオフも制し、新たなリーグ年間チャンピオンが誕生しました。各クラブの実力は僅かずつではありますが確実に向上し、新たに新監督を迎えて編成されたフットサル日本代表には、従来から代表に選出されていた選手に加え、Fクラブが進めてきた育成の中で成長した若手選手が代表に初選出されるなど、「Fリーグ再生計画」が着実に進んでいきました。

■ Fリーグクラブライセンス制度の導入

「フットサルトップリーグ活性化」に向けた取り組み施策として J F F は、「Fリーグクラブライセンス制度」の導入を決定しました。現在の 12 クラブや新しく加盟する7クラブのみならず、地域リーグを勝ち抜き将来のFリーグ加盟を目標とするクラブが、トップリーグ加盟のために、競技力だけでなく、試合会場となる施設、クラブ運営法人に関する組織面、財務面、法務といった各基準を満たすことを定めました。Fリーグクラブライセンス制度の導入は、Fリーグへの参加基準を明確化し、ホームタウンとなる市町村との関係をより強固にして、地域に根ざす健全なクラブ経営に務めることでトップリーグの活性化を図っていくことを目的としています。

■ F チャレンジリーグ（準会員リーグ）の発展的解消とディビジョン 2 の創設

Fリーグは、2018/2019 シーズンから新たにFリーグディビジョン 2（F2）を新設し、現在まで開催している F チャレンジリーグ（準加盟リーグ）を発展的に解消するだけでなく、地域・都道府県フットサルリーグ所属チームが将来 Fリーグ参画を目指し活動できるよう「Fリーグを頂点にしたフットサルリーグピラミッド構造の構築」に向け取り組んでいます。

新設する Fリーグディビジョン 2 は、2017/2018 シーズン F チャレンジリーグ（準会員リーグ）に加盟している 4 クラブ（Fリーグクラブ下部組織を除く）に、2016/2017 シーズン F チャレンジリーグ参戦クラブのトルエーラ柏を加え、更に地域フットサルリーグ 1 部リーグ所属クラブ、Jリーグ加盟クラブが運営するフットサルチームなどから広く公募し、F クラブライセンス基準に基づき審査し Fリーグクラブライセンスを付与された次のクラブにより Fリーグディビジョン 2（F2）を編成いたします。

< F チャレンジリーグ 2017/2018 参加クラブ（Fリーグ下部組織を除く） >

- ボアルース長野（長野県長野市）
- ヴインセドル白山（石川県白山市）
- 広島エフ・ドウ（広島県広島市）
- 浜田フットサルクラブ HNT（島根県浜田市）

< F チャレンジリーグ 2016/2017 参加クラブ >

- トルエーラ柏（千葉県柏市）

< 2018/2019 シーズン Fリーグ新規加盟クラブ >

- ポルク北九州（福岡県北九州市）
- Y.S.C.C.横浜（神奈川県横浜市）（ ）内はホームタウン

■ F1、F2 による入れ替え戦の実施

Fリーグは、1 シーズンを通して、より強度の高い試合を行い、トップリーグ全体の競技力の向上を目指すとともに、アリーナにご来場いただいた全ての皆様に魅力ある試合を展開するため、F1、F2 による入れ替え戦を実施いたします。（開催時期は調整中。）また、中期計画における課題として、全国 9 つの地域のフットサルリーグに参加するクラブとの入れ替え戦を、F2 に加盟するクラブが 12 クラブに増加したのちに実施する予定です。

■ 若手選手強化のための Fリーグ選抜の編成

策定したフットサル中期ビジョン実現に向けて「若手選手の育成」に関わる具体的な取り組みとして、2020 年に開催される FIFA フットサルワールドカップだけでなく、2024 年大会やそれ以後のアジア、そして世界で勝ち抜いていくことを目的に 2018/2019 シーズン、2019/2020 シーズンの 2 年間の限定で、Fリーグ選抜を編成いたします。

Fリーグ選抜は、2017/2018 シーズンを戦った Fリーグ 12 クラブやその他のクラブに所属し、将来のフットサル日本代表候補となりえる若手の原石により編成いたします。Fリーグ選抜は、Fリーグディビジョン 1 に参戦し、若手選手の出場機会を創出するだけでなく、シーズンを通じ一貫した指導でアジアのトップ、世界でも十分に戦える体づくり、戦術理解の向上を期待し、若手選手の強化を進めてまいります。

日本フットサルリーグ

2018/2019 シーズンリーグ戦チーム編成

■ Fリーグディビジョン 1 (F1)

法人名	チーム名	呼 称	ホームタウン	活動区域
一般社団法人 エスポラーダ北海道スポーツクラブ	エスポラーダ北海道	エスポラーダ北海道	札幌市	北海道
株式会社ヴォスクオーレ仙台	ヴォスクオーレ仙台	ヴォスクオーレ仙台	仙台市	宮城県
浦安スポーツネットワーク株式会社	バルドラール浦安 フットボールサラ	バルドラール浦安	浦安市	千葉県
株式会社風雅プロモーション	フウガドールすみだ	フウガドールすみだ	墨田区	東京都
NPO 法人 府中アスレティックフットボールクラブ	東京府中アスレティック フットボールクラブ	立川・府中アスレティック F C	立川市 府中市	東京都
株式会社 CASCABEL FUTSAL CLUBE	ASV ベスカドーラ町田	ベスカドーラ町田	町田市	東京都
株式会社小田原スポーツマーケティング	湘南ベルマーレ フットサルクラブ	湘南ベルマーレ	小田原市	湘南地域
株式会社 AGREY	アグレミーナ浜松	アグレミーナ浜松	浜松市	静岡県
名古屋オーシャンズ株式会社	名古屋オーシャンズ	名古屋オーシャンズ	名古屋市	愛知県
ハマダ株式会社	シュライカー大阪	シュライカー大阪	大阪市	大阪府
株式会社大分スポーツプロジェクト	バサジィ大分	バサジィ大分	大分市	大分県
一般財団法人日本フットサル連盟	Fリーグ選抜	Fリーグ選抜	名古屋市	-

■ Fリーグディビジョン 2 (F2)

法人名	チーム名	呼 称	ホームタウン	活動区域
一般社団法人 柏 F ラボラトリー	トルエーラ柏	トルエーラ柏	柏市	千葉県
特定非営利活動法人 横浜スポーツ&カルチャークラブ	Y.S.C.C.横浜	Y.S.C.C.横浜	横浜市	神奈川県
株式会社ポアルース長野フットサルクラブ	ポアルース長野	ポアルース長野	長野市	長野県
一般社団法人 FSV スポーツアカデミー	ヴァンセドール白山	ヴァンセドール白山	白山市	石川県
デウソン神戸株式会社	デウソン神戸	デウソン神戸	神戸市	兵庫県
特定非営利活動法人 中国フットサルプロモーション	広島エフ・ドウ	広島エフ・ドウ	広島市	広島県
特定非営利活動法人 浜田フットサルクラブ	<u>ポルセイド浜田</u>	<u>ポルセイド浜田 (※)</u>	浜田市	島根県
一般社団法人 UBUNTU FS プロモーション	<u>ポルクバレット北九州</u>	<u>ポルクバレット北九州 (※)</u>	北九州市	福岡県

※ 下線 は Fリーグディビジョン 2 加盟にともないチーム名および呼称を変更いたしました。